

静大フェスタ 第3回 キャンパスフェスタ in 静岡

2013年11月16日
10:00～16:00 17日

人文社会科学部

教育学部

理学部

農学部

附属図書館

共通教育

キャンパスミュージアム

大学会館

体育館

多目的保育施設「たけのこ」

16日(土)							
	10	11	12	13	14	15	16
まなびの塔					まなびの塔		
公開講演会					ヒッグス粒子を探して		
公開授業	遺伝子組換え作物	細胞分化の分子生物学		「大学の森」探検隊			
研究発表会					学生研究発表会		
討論会		COOL JAPAN ?(英語)			COOL JAPAN ?(日本語)		
研究室訪問	土壌微生物の世界	花の色と香りの不思議	持続可能な住宅生産システム	森林生態系の保全、再生、修復	環境にやさしい木質材料		
				放射線の研究室見学ツアー			
おもしろ実験・体験				手作りモーター工作			
		数学パズルに挑戦しよう	ゼブラフィッシュと触れ合おう	放射線を見てみよう!			
		手漉き和紙教室	身近な微生物を見よう!!	木工教室	「大学の森」探検隊		
		顕微鏡のなかの小さな地球	顕微鏡をのぞいてみよう	ガラス細工を体験しよう!			
静岡サイエンススクール			この木なんの木? 酵母の秘密を教えます	音や光の実験	化石生物・三葉虫を作ってみよう		
企画展			静岡大学サポーターズクラブ				
			考古展	古文書展			
			図書館学生モニターによるワークショップ				
展示			世界文化遺産としての富士山				
			若手重点研究者のパネル展示・第3回超領域国際シンポジウムの案内	防災展示			
			伊豆半島ジオパーク ～その自然と魅力～				
体力測定等			あなたの自立体力をたしかめてみよう!				

17日(日)							
	10	11	12	13	14	15	16
シンポジウム					南海トラフ震災に向けて		
まなびの塔				まなびの塔			
研究室訪問		いつでも花を!	森林生態系の保全、再生、修復	環境にやさしい木質材料			
おもしろ実験・体験				手作りモーター工作			
			ゼブラフィッシュと触れ合おう				
		プログラミング入門	手漉き和紙教室	身近な微生物を見よう!!	木工教室	「大学の森」探検隊	
企画展					ORANGE CAMPUS		
			静岡大学サポーターズクラブ				
			考古展	古文書展			
			図書館学生モニターによるワークショップ				
展示			世界文化遺産としての富士山				
			若手重点研究者のパネル展示・第3回超領域国際シンポジウムの案内	防災展示			
			伊豆半島ジオパーク ～その自然と魅力～				
			旧きを訪ね、新しきを知る(農学部同窓会)				
人形劇	こぶたちゃんと変身オオカミ		こぶたちゃんと変身オオカミ				
体力測定等			あなたの自立体力をたしかめてみよう!				

静大フェスタ

キャンパスフェスタ in 静岡

おもしろ実験・体験

研究室訪問

シンポジウム

第3回

【同時開催】第64回 静大祭11/15～17

キャンパスフェスタ in 静岡

2013年11月16日(土)

10:00～16:00 17日(日)

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス

国立大学法人 静岡大学

静大フェスタ 第3回 キャンパスフェスタ in 静岡

人文社会科学部



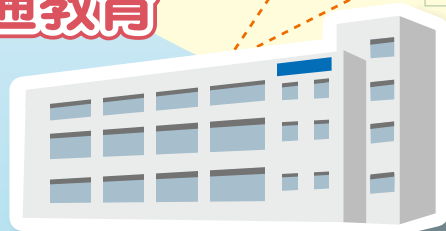
教育学部



理学部



共通教育



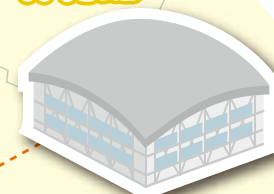
ようこそ
静大フェスタへ
さまざまな
イベント
もりだくさん



大学会館



体育館



農学部



図書館



多目的保育施設
だけこのこ



総合案内所



シャトルバス
停留所

バス停
案内所

事務局

守衛所

静岡大学バス停
JR東静岡駅

正門



同時開催



第64回 静大祭

11/15①16①17①

いずれも
10:00~20:00

第64回 農学祭

11/15①16①17①

15日/12:00~21:00
16日/10:00~21:00
17日/10:00~17:00

入学願書配布会

いずれも
13:30~16:00

場所: 事務局前駐車場内

11月16・17日
交通案内



イベント両日は、東静岡駅南口より臨時のシャトルバスを運行いたします。

■ JR東静岡駅(南口)

⇔ 静岡大学間 シャトルバス【無料】

【行】 JR 東静岡駅(南口) → 静岡大学 【帰】 静岡大学 → JR 東静岡駅(南口)

9:30~15:30 まで

10:00~16:30 まで

1 時間に2本程度運行します。

1 時間に2本程度運行します。

※当日の交通状況等により時間に変更となる場合があります。予めご了承ください。

■ 公共交通機関

静岡駅北口8番乗り場から「静岡大学」又は「東大谷」行きに乗車、
「静岡大学」又は「静大片山」で下車

●施設内には一部、関係者以外の立ち入りが制限されている箇所があります。施設内の張り紙、看板、見学順路の指示に従っていただきますようご了承ください。

静大フェスタ 第3回 キャンパスフェスタ in 静岡

2013年11月16日
10:00～16:00
17日



ようこそ静大フェスタ「第3回 キャンパスフェスタin静岡」へ。さまざまなイベントや企画が盛り沢山!

企画展

共通教育A棟2階エントランス付近

11月16日(土)・17日(日) 10:00～15:00

ネットで配信! ネットで受信! みんなでつくる静岡大学コミュニティーサイト!
(静岡大学サポーターズクラブ)



体力測定等

多目的保育施設「たけのこ」

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

あなたの自立体力を
たしかめてみよう!

多目的
保育施設
たけのこ



人文社会 科学部

シンポジウム

人文社会科学部E棟201室

11月17日(日) 13:00～16:30

南海トラフ震災に向けて
一静岡大学から地域社会への発信



企画展

人文社会科学部C棟203室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

第41回考古展
「東伊豆地域の
江戸城石丁場遺跡を探る」



人文社会科学部C棟204室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

古文書展
「駿河国安倍郡中平村(現静岡市葵区中平)の
古文書を中心に」



まなびの塔2013

11月16日(土) 13:00～16:00
17日(日) 10:00～16:00

教育学部

創る ソーン

教育G棟201

▶積み木あそび
▶みんなでコラージュ
▶おかしつかみ

11月16日(土) ①14:30～15:00
17日(日) ②11:30～12:00
③14:30～15:00



触る ソーン

教育G棟202

▶いきものにさわろう
▶音や光にふれよう



知る ソーン

教育G棟204

▶学部専修専攻パネル展示
▶色が変わるハーブティー
▶静大はてなをさがそう
▶異国の文化を知らう
▶休憩スペース



感じる ソーン

教育G棟001

▶美術・デザイン展示
▶書道展示
▶アンビエントミュージック



集まる ソーン

教育G棟104

▶僕ってどんな子? - 性格診断テスト
11月17日(日) ①14:00～ / 25名限定
②14:45～ / 25名限定
▶オリジナルうなぎパイをつくらう
11月16日(土) ①15:00～ / 30名限定
17日(日) ②11:00～ / 30名限定
③13:00～ / 30名限定
④15:00～ / 30名限定



遊ぶ ソーン

屋外

▶ウェルカムコーン
▶静大に落書きしよう



共通教育

おもしろ実験・体験

共通教育C棟308-2室

11月16日(土) 10:00～16:00

顕微鏡の中の小さな地球:
岩石・鉱物の不思議な世界



共通教育C棟511・512実験室

11月16日(土) 10:00～16:00

顕微鏡をのぞいてみよう
～岩石薄片と植物細胞の観察～
(技術部)



共通教育C棟511・512実験室

11月16日(土) 10:00～16:00

ガラス細工を体験しよう!
～トンボ玉の作製～
(技術部)



大学会館

展示

大学会館1階ロビティ

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

防災展示



パネル展示

大学会館2階UHラウンジ

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00
若手重点研究者のパネル展示及び
第3回超領域国際シンポジウムの
案内

人形劇

大学会館1階ロビティ

11月17日(日) 11:00～11:20
13:00～13:20
防災人形劇
「こぶたちゃんとおオオカミ」
人形劇団わにこ



企画展

体育館

11月17日(日) 13:30～16:00

ORANGE CAMPUS

①誰でも参加OK!
「キック・ターゲット」「スループス・チャレンジ」など
②清水エスパルスと本学との連携協定に基づいて実施されている
コラボ事業についての紹介



体育館

講演会

理学部A棟2階大会議室

11月16日(土) 14:00～

「ヒッグス粒子を探して:
LHCからILCへ」



展示

理学部B棟303室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

世界文化遺産としての富士山



研究室訪問

理学部A棟玄関ロビティ集合

11月16日(土) 13:00～16:00

理学部化学科・
放射線の研究室見学ツアー



理学部



おもしろ実験・体験

理学部A棟2階小会議室

11月16日(土) 10:00～16:00

数学・算数のなんでも相談と
数学パズルに挑戦しよう



理学部A棟5階523学生実験室

11月16日(土)・17日(日) 12:00～16:00

手作りモーター工作、
君のハートは回るかな?



理学部A棟1階エントランスホール

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

モデル魚類ゼブラフィッシュと
触れ合おう



理学部A棟205室

11月16日(土) 10:00～16:00

放射線を見てみよう



農学部

展示

農学部A棟1階大会議室

11月17日(日) 10:00～16:00

農学部同窓会
農学部棟
「旧きを訪ね、新しきを知る」



研究室訪問

農学部A棟709室

11月16日(土) 10:00～16:00

環境微生物学研究室
土壌微生物の世界
(共生バイオサイエンス学科)



農学部A棟302室

11月16日(土) 13:00～16:00

応用昆虫学研究室
虫づくし
(共生バイオサイエンス学科)



農学部A棟310室

11月17日(日) 10:00～16:00

花卉園芸学研究室
いつでも花を! - 咲きたくない時
が咲かせたい時 (開花調節) -
(共生バイオサイエンス学科)



農学部A棟208室

11月16日(土) 13:00～16:00

動物生理学研究室
精子の分化や機能の制御機構の解析
(応用生物化学科)



農学部A棟718室

11月16日(土) 10:00～16:00

天然物有機化学研究室
花の色と香りの不思議
(応用生物化学科)



農学部A棟427室

11月16日(土) 10:00～16:00

住環境構造学研究室
持続可能な住宅生産システム
(環境森林科学科)



農学部A棟611室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

造林学研究室
森林生態系の保全、再生、修復
(環境森林科学科)



農学部A棟404室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

木質バイオマス利用学研究室
環境にやさしい木質材料
(環境森林科学科)



おもしろ実験・体験

農学部B棟317室

11月17日(日) 10:00～16:00

プログラミング入門
(分子進化・情報生物学研究室)



農学部B棟310室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

手漉き和紙教室
(バイオマス・水環境科学研究室)



農学部B棟306室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

身近な微生物を見よう!!
(応用微生物学研究室)



農学部B棟317室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

木工教室
(高分子複合材料学研究室)



農学部A棟110室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

「大学の森」探検隊
(森林学研究室)



附属 図書館

討論会

附属図書館5階ハーベストルーム

11月16日(土) 11:00～12:30 英語
13:30～15:00 日本語

COOL JAPAN? 日本ってどんな国?
～留学生と語る日本の文化～
(国際交流センター)



企画展

附属図書館ギャラリー

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

附属図書館学生モニターによる
ワークショップ



展示

キャンパスミュージアム実習室

11月16日(土)・17日(日) 10:00～16:00

伊豆半島 ジオパーク
～その自然と魅力～



【主催】静岡大学キャンパスフェスタin静岡実行委員会 / 【問い合わせ先】静岡大学 TEL.054-238-5179

Campus Festa in Shizuoka

※静岡大学キャンパスフェスタin静岡開催期間中、大学及び大学周辺に駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関・シャトルバスをご利用ください。

Campus Festa in Shizuoka



細胞分化の分子生物学（農学研究科）

ヒトの体の中には、60 兆個、200 種類の細胞が存在しているといわれています。これらの細胞は、独自の形や機能を持ち、複雑な生命活動を支えています。生命は 1 個の受精卵からスタートするわけですから、私たちの体ができるためには、細胞が増殖するとともに、違った細胞へと分化していく必要があります。では、どのような仕組みで細胞が分化するのでしょうか。また、その仕組みの解明は、私たちにどんなメリットをもたらすのでしょうか。この公開授業では、細胞分化の機構について、分子細胞生物学的な視点からお話しします。主にこれから生物学を志す高校生向けの内容となりますが、ご興味がある一般の方もお気軽にご参加ください。



時間／ 11：00 ～ 11：50

場所／農学部 B 棟 講義室 B210 室

遺伝子組換え作物について（農学部）

遺伝子組換え作物について、あなたは、どのくらいのことを知っていますか？遺伝子組換えがどのような技術であるかご存知ですか？どんな作物や生物に使われている技術なのか？日本国内で遺伝子組換え作物は栽培されているのか？他の国の状況は？など、『遺伝子組換え』という言葉は知っているが、詳しいことは知らないあなたに、解りやすく遺伝子組換え作物について解説します。遺伝子組換え作物について知って、自分自信の判断で、遺伝子組換え作物を食べるかどうかを決めて下さい。エネルギー問題や作物自給率の低い日本が直面する多くの問題の解決策の糸口はどこにあるのか、みなさんとともに考えていきましょう。まずは、『遺伝子組換え』について知ることが、最初の一步です。



時間／ 10：00 ～ 10：50

場所／農学部 B 棟講義室 B210 室

学生研究発表会（農学研究科）

農学研究科での実施している研究内容を大学院 1 年生がポスター形式により分かりやすく発表します。発表題数は各専攻、各分野から合計 20 題を予定しています。



時間／ 14：00 ～ 15：45

場所／農学部 A 棟 1 階 大会議室

「ヒッグス粒子を探して：LHC から ILC へ」（理学部同窓会）

昨年 CERN の LHC（大型ハドロン衝突加速器）において、ヒッグス粒子が発見された。素粒子の世界の簡単な紹介から始めて、発見に至る歴史的経緯、そして何故これが神の粒子と呼ばれるのかを説明する。この発見をもとに、研究者がどんな新しい素粒子の理論を作ろうとしているのか、それが宇宙の起源とどのように関連するのかを説明する。LHC よりも精度の高い実験をするために ILC（国際リニアコライダー）の建設計画がある。日本に誘致されるかどうかは未定であるがその内容も紹介したい。



時間／ 14：00 ～

場所／理学部 A 棟 2 階 大会議室

COOL JAPAN? 日本ってどんな国？～留学生と語る日本の文化～（国際交流センター）

静岡大学に在籍する外国人留学生から見た日本文化について、日本人学生も交えて討論します。

ここ数年、「COOL JAPAN」というキーワードで、日本の様々な文化が、外国人から見てカッコイイものとして受け入れられ、「COOL JAPAN」は、最近の国の戦略用語としても使われているほどです。一方で、外国人には受け入れられない、理解できない習慣や文化も多いはず。

討論会では、静岡大学に在籍している外国人留学生の方から、日本に留学して感じる日本文化を紹介してもらい、日本人学生を交えて討論、日本人の気づかない日本文化の“魅力”に迫ります。なお、討論会の第 1 部は英語で行います。市民の方や日本人学生の語学勉強にもなれば、と思います。



時間／第 I 部（英語による討論会）／11：00 ～ 12：30）
第 II 部（日本語による討論会）／13：30 ～ 15：00）

場所／附属図書館 5 階 ハーベストルーム ※附属図書館東側（教育学部側）周回道路からご入館下さい。〔東入口〕



この木なんの木？（理学部生物科学科）

静岡は自然環境に恵まれ、たくさんの生物が生きています。身近な場所にも、大学のなかにも、たくさんの植物が生えていますね。ふだん見かける植物のおおくは、種子（たね）が芽生えて大きくなりました。なので、「たね」は植物にとって、とても大事なものです。今の季節、とてもきれいなモミジも「たね」を作るし、たくさん落ちているドングリもドングリの木の「たね」だよ。だけど、ドングリはどの木からできるのか、モミジの「たね」がどれなのか、わかるかな？



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／大学構内

化石生物・三葉虫を作ってみよう（理学部地球科学科）

三葉虫は、古生代（5.4 億～2.5 億年前）の代表的な海洋生物です。すがた・かたちに着目して、どのような生命現象が営まれたのかをあきらかにすることで、生物進化に迫ってゆけます。研究で活用する模型作成技術で、興味深いがすがた・かたちの三葉虫を自分で作り、太古の海洋生物に思いを馳せてみませんか。



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／理学部 B 棟 211 室 & 212 室

酵母の秘密を教えますー発酵の仕組みー（理学部）

パンやお酒に欠かせない酵母。酵母は私たちの食生活に深く関わっている微生物です。しかし、それだけではありません。酵母は生命科学の発展に大きく貢献しています。でも、酵母って何？どんな生き物なの？どうして、人間の役に立つの？そんな酵母についての疑問とナゾをクイズをまじえながらやさしく解説します。また、解説とともに、ワークショップ（体験実験）では、酵母をシャーレの培地にまく培養の操作、そして、酵母の発酵についての簡単な実験を行います。酵母はスーパーでも売っているドライイーストを使い、培地も食品素材を使います。時間は 40 分程度。中高生から成人を想定していますが、小学生でも十分楽しめる内容です。



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／理学部 B 棟 211 室 & 212 室

音や光の実験（理学部）

音や光を使った実験を行います。
音に関しては、音の共鳴実験・音のうなり・和音・超音波を使った超指向性スピーカーの実験・骨伝導スピーカーの実験などを予定しています。
光に関しては、光の回折の実験・光の 3 原色についての実験・赤外線を見る実験・紫外線を使って物を見る実験などを予定しています。
1 セット 3、40 分の実験を数回繰り返します。どこから見始めても大丈夫です。対象年齢は小学生以上ですが、保護者といっしょなら小学生未満の子供でも楽しく参加できると思います。また、ご父兄の方々にも楽しめる実験を用意しておりますので、お子様といっしょにご参加下さい。
【関連 HP】静岡サイエンススクール <http://www.mirai-sss.jp/>



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／理学部 B 棟 2 階 B211 教室

ガラス細工を体験しよう！～トンボ玉の作製～（技術部 静岡分室）

日常生活の中でたくさん使われているガラスですが・・・ガラスって何でしょう？石・・・宝石・・・？そんなガラスの不思議を「トンボ玉」というガラス細工を通して解き明かしていきます。あなたの宝物に出会えると良いですね。

ガスバーナーを使って、色ガラスを溶かします。自分の好きな色を選んで、オリジナルデザインのトンボ玉を作りましょう。

作り方は大学スタッフが丁寧に指導します。安全のため、中学生以上のみ参加可能とします。定員に限りがありますので、お早めにお越し下さい。



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／共通教育 C 棟 511・512 実験室



顕微鏡をのぞいてみよう～岩石薄片と植物細胞の観察～（技術部 静岡分室）

身の回りにある岩石や植物を材料にして、顕微鏡を使った観察実験を体験して頂きます。普段は見る事の出来ない、岩石を構成する鉱物や植物細胞内の様子を見る事が出来ます。美しい鉱物結晶や細胞内の不思議な構造を自分で見つけることが出来たときは感動です。スタッフが丁寧にサポートしますので、子供から大人まで気軽に楽しめる実験です。体験を通して自然科学の面白さを感じてもらいたいと思います。また、大学での基礎実験実習の様子や地域連携の取り組みなども紹介しますので、ぜひ地域の皆様に知って頂ければと思います。

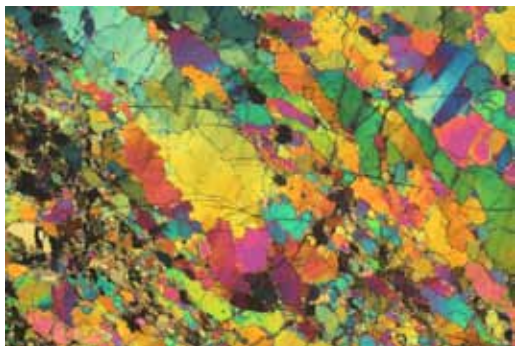


時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／共通教育 C 棟 511・512 実験室

顕微鏡の中の小さな地球：岩石・鉱物の不思議な世界（理学部地球科学科）

私たちの住む地球の実に 70% を構成する物質「岩石」。岩石は、その形成に関わるダイナミックな地球の営み（例えば火山噴火や地震、地殻変動など）の記録を内に秘める、言わばロゼッタストーンです。そして、岩石に刻まれた聖文字を解読するための装置「偏光顕微鏡」。これで、岩石の内に秘められた記録をのぞいてみましょう。顕微鏡の中のミクロの世界では、多種多様な岩石がそれぞれの生い立ちについて雄弁に語ってくれます。それはまさに、地球の記憶に他なりません。本企画では、地球を構成する様々な岩石の展示・解説を行うとともに、実際に偏光顕微鏡で岩石を観察できる体験コーナーも開設します。



地球のマントルを構成する岩石の偏光顕微鏡写真（幅 45mm）



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／共通教育 C 棟 308-2

数学・算数のなんでも相談と 数学パズルに挑戦しよう（理学部）

数学・算数は難しいと思われがちですね。皆さんに、数学・算数の「なんでも相談」を開催します。ご興味がある一般の方も大歓迎です。お気軽にご参加ください。また、数学・算数を楽しんで頂けるように、「数学パズルに挑戦」のコーナーも開設します。解ければ、その場で健闘をたたえて賞状をお渡しします。問題はいくつか出しますので、興味ある問題にぜひアタックしてください。



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／理学部 A 棟 2 階小会議室

放射線を見てみよう（理学研究科）

放射線は、目に見えないし、音もしないし、臭いや味もしないし、触っても感じる事ができません。でも、みなさんの身の回りにはたくさんの放射線が常に飛び交っています。そんな放射線を「霧箱」を作って観察してみましょう。



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／理学部 A 棟 205 室

理学部化学科・ 放射研の研究室見学ツアー（理学部）

理学部化学科・放射研では、物理化学や有機化学、無機化学、生化学、放射科学といったさまざまな分野を対象として世界最先端の研究を行っています。しかし、研究を行っている現場を実際見る機会はほとんどないかと思います。そこで、研究を実際に行なっている大学院生の引率のもと、理学部化学科・放射研の研究室を見学していきます。普段見ることのできない実験機器や器具を見たりだけでなく、研究室で行なわれている実験内容について説明をうけたり、研究に関する生の声を聞くこともできます。また、教員も待機しているので、理学部化学科・放射研における研究や教育、その他さまざまな疑問にお答えすることが出来ます。

【関連HP】 <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/~chem/chem-j.html>



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／理学部 A 棟玄関ビロティー集合

住環境構造学研究室 持続可能な住宅生産システム（環境森林科学科）

住環境構造学研究室では、安全で快適な生活を営むための森林資源の利活用に関する教育・研究を目標の一つとしており、環境に多大な影響を及ぼす森林資源の建築への利用に関して、森林から、建築部材の製造・加工、建築の設計・施工を大局的に睨んだ持続可能な住宅生産システムの実現に向けて基礎的・応用的研究を行っています。現在は、木質構造物の耐震性能評価や接合部の強度性能評価、県産材を用いたクロスラミネイティドティンバーと呼ばれる新しい木質材料の利用に向けた研究などを行っています。

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/frs/mokubutu/index.html>



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／農学部 A 棟 427 室

動物生理学研究室 精子の分化や機能の制御機構の解析（応用生物化学科）

私たちの研究室では、哺乳類精子の分化や機能の制御に関わる分子機構について研究しています。精子は、精原幹細胞から分化し、複雑な形態変化を経て、受精能力を持った精子が誕生します。しかし、その制御機構については、不明な点が多く残されています。この謎を明らかにするため、私たちは、マウスを用いて精子分化過程で発現する遺伝子を探索し、多数の機能未知遺伝子を同定しました。現在、遺伝子レベル、細胞レベルでの解析技術を用い、同定した遺伝子の機能解明を進めているところです。これらの研究内容を大学院生がご紹介するほか、有用な実験動物であるマウスの展示、生殖細胞の顕微鏡観察、DNA やタンパク質の解析装置の展示を行います。



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／農学部 A 棟 208 研究室

応用昆虫学研究室 虫づくり（共生バイオサイエンス学科）

応用昆虫学研究室では、大きな昆虫から微小な昆虫までいろいろな昆虫を研究しています。また、昆虫を食べる昆虫や昆虫に寄生する微生物など、天敵の研究も行っています。その一端を学生たちが紹介します。見慣れない昆虫たちに触れてみてください。



時間／ 13：00 ～ 16：00

場所／農学部 A 棟 302 室

天然物有機化学研究室 花の色と香りの不思議（応用生物化学科）

「花」という言葉を聞いてどのようなイメージを持つでしょうか？皆さんの中には「香り」や「色」を思い浮かべる方が多いと思います。芽生えてから大地に根を張り移動できない植物は、昆虫の食害や微生物感染などの生物学的ストレスや、乾燥・高温などの非生物学的ストレスに適応するため、「香り」や「色」を生み出してきました。花にとって「香り」や「色」を厳しい環境で生き抜いていくために必要なツールです。研究室訪問ではバラをはじめとした植物の香りを実際に匂い、どのような成分が含まれているのかについて展示しています。

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/c/npchem/>



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／農学部 A 棟 718 室

環境微生物学研究室 土壌微生物の世界（共生バイオサイエンス学科）

私達が何気なく立っている足元の土の中には、目には見えないけれど、地球環境を維持するための大切なはたらきをしている多種多様な微生物がすんでいます。私達の研究室では、土壌微生物の姿を観察するために、顕微鏡を使ったり、シャーレで培養したりしています。最近、土壌微生物の DNA を調べることでどのような種類のものがあるかを調べることもできます。みなさんも、土壌微生物の姿をのぞいてみませんか。



時間／ 10：00 ～ 16：00

場所／農学部 A 棟 709 室

南海トラフ震災に向けて — 静岡大学から地域社会への発信（人文社会科学部）

人文社会科学部では、2011年3月11日の東日本大震災を受けて、その教訓を社会科学者としてどう学び、地域社会にどう還元していくかという視点からシンポジウムを開催して来ました。第1回目の「3.11後の静岡の地域社会・暮らし。いま、人文社会科学に何ができるのか」、第2回目の「3.11後の原発と地域の未来」では、多彩な講師陣の基調報告と静大教員の研究報告を織り交ぜて、活発な議論を行って来ました。そして今年、東日本大震災から3年目に入り、静岡県でも南海トラフ地震を想定した「第4次被害想定」が出され、地域社会の備えが本格化しつつあります。そこで、あらためて東日本大震災の現実と格闘してきた方々から、静岡は何を学ぶべきなのか、その教訓を検証し、考える場を持つことにしました。最新の現場報告をお聞かせください。



時間／ 13:00～16:30
場所／ 人文E棟 201

花卉園芸学研究室 いつでも花を！ — 咲きたくない時が咲かせたい時（開花調節） — （共生バイオサイエンス学科）

野山に咲く花は、それぞれ決まった季節に花を咲かせます。しかし、花屋さんには旬でない時期も含めて年中花が売られています。花が本来咲く時期でない時に花を咲かせることを「開花調節」といい、花の栽培において重要な技術です。私たちの研究室では、シンビジウム、リュウコギリネ、ヒマワリなどを用いて開花調節技術を開発したり、それに伴う奇形や着色不良などの生理障害について研究を行っています。また、多様な花色が生じるメカニズムについても解析を行い、新しい花色の育成を目指しています。

本企画では、成果パネルや実験機器を展示し、花卉園芸学研究室の研究内容を紹介いたします。

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/bs/floriculture/index.html>



時間／ 10:00～16:00
場所／ 農学部A棟 310室 共生バイオ学生実験室

農学部棟「旧きを訪ね、新しきを知る」 （農学部同窓会静岡支部）

農学部研究棟の旧校舎（磐田時代）、現研究棟、新研究棟をパネル（写真・図）で展示紹介するとともに、来場者のサロン（談話コーナー）を設けて、同窓生の交流を図る。

【関連HP】 <http://su.web5.jp/>



磐田時代の農学部校舎



時間／ 10:00～16:00
場所／ 農学部A棟 1F 大会議室

プログラミング入門（農学部）

当研究室では簡単なプログラミングを体験して頂けるよう、「誰でもできる！プログラミング入門」を企画しました。最初に研究室のメンバーがコンピュータプログラムの基礎について説明します。その後、プログラミング言語の一つである「なでしこ」を用いて、おみくじソフト作成等のデモンストレーションと解説を行います。



時間／ 10:00～16:00
場所／ 農学部B棟 317室

ORANGE CAMPUS （静岡大学エスパルス同好会）

清水エスパルスと静岡大学は、地域も含めた win-win-win の関係を目指して、平成24年3月に包括連携協定を締結し、様々な取り組みを行ってきました。チャレンジウォーキング、エスパルスドリーム教室など、これまで行ってきた取り組みについてご紹介いたします。

また、ご来場のお客様に気軽に楽しんでいただけるサッカーゲームも行います。エスパルスグッズなどの賞品あり！

※静岡大学エスパルス同好会は、現役又は OB/OG の学生・大学院生・教員・職員等で作るエスパルス応援団体です。いつでも新規会員登録集中です！

【関連HP】 <http://www.facebook.com/shizupulse>



時間／ 13:30～16:00
場所／ 体育館



防災人形劇（防災総合センター） 「こぶたちゃんの変身オオカミ」

地震や津波から身を守るにはどうしたらいいのか楽しく学べる好評のオリジナル演目です。もともになっているのは「3匹のこぶた」。小さいお子様から年齢を問わずご家族皆様で、ご覧いただけます。いざというとき、ご家族ご友人と助け合い、命を守る為にはどうしたらいいのか、考えて頂く良い機会にしてください。公演は午前と午後の2回で、1回の公演は20分ほどです。大学会館1階ピロティには防災に関するポスターや新聞記事、研究展示も行っておりますので、ぜひ併せてご覧下さい。

【関連HP】 <http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/>



時間／ 11:00～11:20
13:00～13:20
場所／ 大学会館1階ピロティ



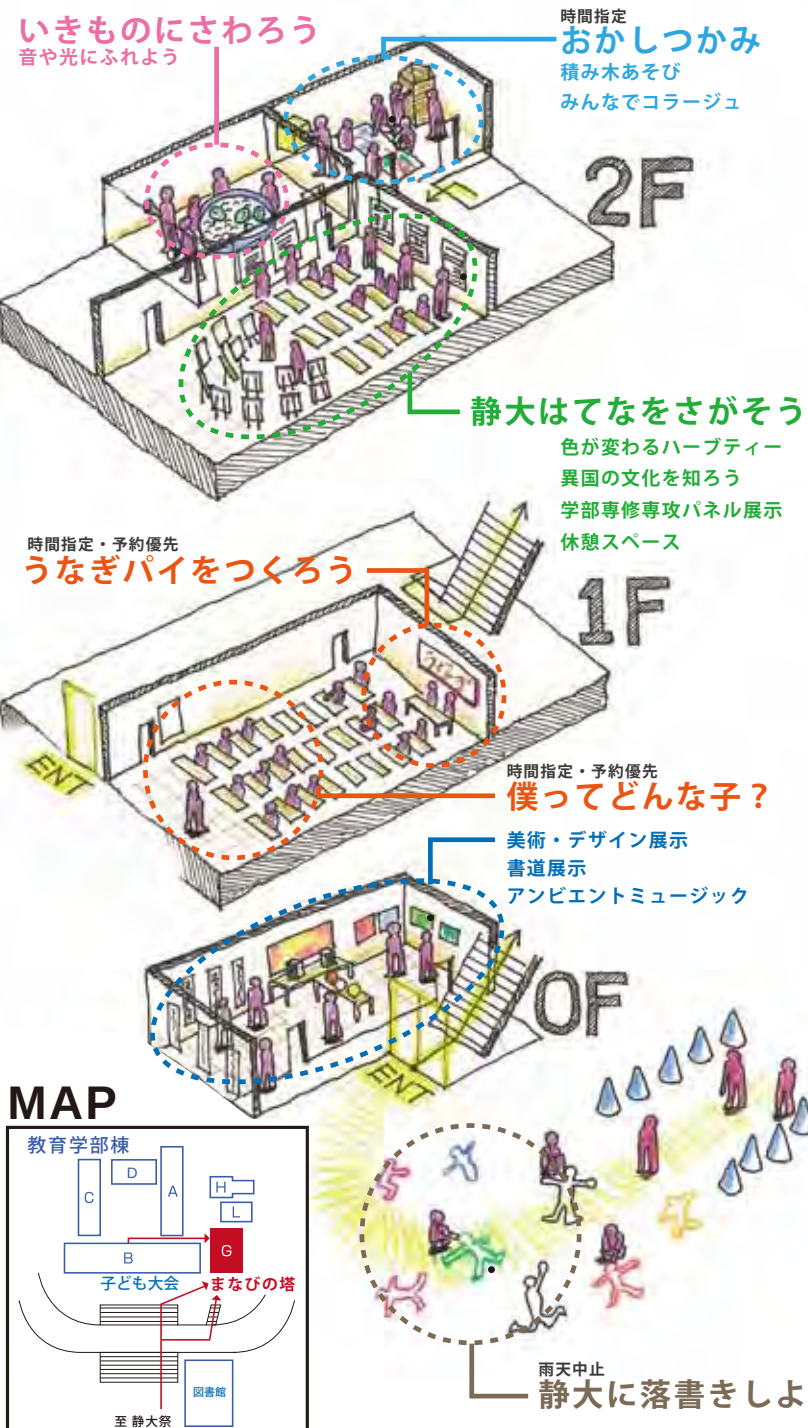
教育学部の大学教員と大学生による企画

まなびの塔 2013

開催時間 11月16日（土）13:00～16:00
17日（日）10:00～16:00

開催場所 教育学部G棟 0F～2F

教育学部では、『まなびの塔』として教育学部G棟それぞれの教室に、主体的に関わることのできる企画を用意しました。様々な展示や体験に触れ、親子一緒に楽しんでください。



※『まなびの塔』は、教育学部B棟で開催の『子ども大会』の隣、[教育学部G棟]で開催しています。

触る ザーン G202

いきものにさわろう
大小様々な生き物に触れることができます。
音や光にふれよう
音と光りの不思議を味わおう。

創る ザーン G201

積み木あそび
カプラ積み木で塔を創ろう。
みんなでコラージュ
写真を貼り合わせてみんなで創ろう。
おかしつかみ
どのくらいお菓子をつかめるかな?
16日 ①14:30～15:00
17日 ②11:30～12:00
③14:30～15:00

知る ザーン G204

学部専修専攻パネル展示
教育学部の専攻専修の紹介パネルの展示。
色が変わるハーブティー
ハーブティーで簡単な実験ができます。
静大はてなをさがそう
静大に関することを知ろう。
異国の文化を知ろう
異国に関することを知ろう。
休憩スペース

集まる ザーン G104

僕ってどんな子?
性格診断テストで自分を知ろう!
17日 ①14:00～/25名限定
②14:45～/25名限定
うなぎパイをつくろう
オリジナルうなぎパイを作ろう!
16日 ①15:00～/30名限定
17日 ②11:00～/30名限定
③13:00～/30名限定
④15:00～/30名限定

感じる ザーン G001

美術・デザイン展示
美術・デザインを学ぶ学生の作品展 G8。
書道展示
書道を学ぶ学生の作品展。
アンビエントミュージック
音楽を学ぶ学生の作品を聞こう。

遊ぶ ザーン 雨天中止 屋外

ウェルカムコーン
ウェルカムコーンでみなさんをお出迎え。
静大に落書きしよう
チョークで地面に落書きしよう。

モデル魚類ゼブラフィッシュと触れ合おう（理学研究科）

インド原産の熱帯魚であるゼブラフィッシュはヒトと同じセキツイ動物の仲間であり発生のしくみを調べるための研究材料として世界中で飼育されています。最近では医薬品開発の実験動物としても用いられ始め、実験魚の代表と呼ばれるべき存在です。本企画では細いガラス針を使った顕微注入法による遺伝子導入法の体験コーナーを設け、卵細胞へのDNAの注入を体験できるようにします。また、その方法によってクラゲの緑色蛍光タンパク質（GFP）が遺伝子導入され、緑色に光るようになったゼブラフィッシュの展示、金魚すくいならぬゼブラフィッシュすくいのコーナーも設けてモデル実験生物、ゼブラフィッシュに親しんでもらいます。

【関連HP】 <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/dnews/hirameki.pdf>



ゼブラフィッシュ（野生型）
メダカとほぼ同じ大きさの小型の熱帯魚。
縦縞がシマウマ（ゼブラ）のように美しい。



GFP 遺伝子導入ゼブラフィッシュ（紅色素欠損型）
遺伝子変異により銀色の色素（虹色素）が合成できなくなった透明なゼブラフィッシュに緑色蛍光タンパク質（GFP）の遺伝子を導入したもの。緑色蛍光が強いため自然光の元でも緑色に見える。

時間／10：00～16：00

場所／理学部 A 棟 1 階エントランスホール

手漉き和紙教室（農学部）

本教室は今年で28年目を迎えました。原料は色々なものが用いられましたが、主に牛乳パックから再生されたパルプを用いて、はがき大の手抄き紙を作製していただくことを目的として続けてきました。毎回新しい冊子を作成し、紙やバイオマスに関わる小話を入れております。紙抄きを体験していただくとともに、紙にまつわる色々な知識を学んで頂ければ光栄です。もちろん紙抄き体験は無料です。当研究室の学生達が丁寧にお教え致します。できた手抄きハガキはお持ち帰りいただけます。どうぞ B 棟 310 室にお立ち寄り下さい。



江戸時代の紙抄き（国東治兵衛著：紙漉重宝記より）

時間／10：00～16：00

場所／農学部 B 棟 310 室

「大学の森」探検隊（農学部）

私たちの日本は「森の国」です。だから、どこにでも森があります。山奥はもちろん、街にも、海辺にも、実は家の中、心の中にさえ「森」があります。もちろん、私たち静岡大学にも「森」があり、本当は大学キャンパスの全体が「森」なのです。そんな「大学の森」を一緒に探検しましょう。出発時刻は16日10時、13時、15時、17日10時、14時の5回です。

公開授業もあります
11月16日(土) 13：00～13：50
農学部 B 棟 B210 室



時間／10：00～16：00

場所／農学部 A 棟 110 (集合場所)

木工教室（農学研究科）

住宅や家具をはじめ、わたしたちの身の回りの様々な場所に木材や接着剤は使用されています。ここでは接着剤を使ったどんぐり細工やオリジナル貯金箱づくり（変更有）などの簡単な工作や遊びを通して木材接着にじかに触れ、楽しく体験できる場を用意しています。興味のある方はぜひお立ち寄りください！



時間／10：00～16：00

場所／農学部 B 棟 317 室

身近な微生物を見よう！！（農学研究科）

生活必需品のみそ、醤油、日本酒などは、麹かびや酵母などの働きによって作られています。その働きを“発酵”と呼びます。おもしろ実験では、発酵の過程の酵母のにおいをかぐことで、お酒ができていることを実感できます。また、発酵過程のそのミクロの姿を実際に目で見ることはありません。そこで、おもしろ実験では、ミクロの世界をのぞいてみます。光学顕微鏡は、実際の大きさの400-1000倍までミクロの世界を拡大することが出来、かびや酵母の胞子の形をみるができます。また、酢酸カーミン溶液などの染色液を用い、細胞の中に存在する細胞器官を見ます。

【関連HP】 <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~askodan/>

時間／10：00～16：00

場所／農学部 B 棟 306 室

木質バイオマス利用学研究室 環境にやさしい木質材料（環境森林科学科）

「木材を使うことってホントに環境に優しいのかなあ？」
「木材を原料にした『木質材料』って一体何だろう？」

日本人にとって、木材は大昔から生活の一部としてあらゆる場面で使用されてきました。われわれの身近な存在である「木材」、「木質材料」について、素朴な疑問、質問に何でもお答えします。少しでも興味を持たれた方は、ぜひ足を運んでみてください。

【関連HP】 http://www.agr.shizuoka.ac.jp/frs/wood_biomass/index.html

時間／10：00～16：00

場所／農学部 A 棟 404 室

手作りモーター工作、 君のハートは回るかな？（理学部）

磁石《じしゃく》どうしがくっつく現象を知っていると思いますが、この現象は、空間の磁気的変化によりおきる現象です。磁気をもつ空間を磁場《じば》とよびます。磁場を利用した装置が、モーターや発電機です。電気自動車、電動装置、発電所など、いろいろな所で使われています。ここでは、簡単なモーターを作ってみましょう。回転には、電子の運動が関係しています。ステップ1では、リング状電線をつくり、回転させます。どの形のときによくまわるでしょうか？ステップ2で、きれいなハート型リングを作ります。ハートをぐるぐる回しましょう。



自分で作ったハートがくるくる回ります。

時間／12：00～16：00

場所／理学部 A 棟 5 階 523 学生実験室

造林学研究室 森林生態系の保全、再生、修復（環境森林科学科）

造林学研究室では、森林生態系の保全、再生、修復に関するさまざまな研究を行っています。対象とする野外での測定の様子や、測定原理・方法、結果とその解説などから、森林生態系の機能やメカニズム、管理方法について一緒に考えてみてください。



地上 25m プナ樹冠での測定

【関連HP】 <http://www.agr.shizuoka.ac.jp/frs/zourin/index.html>

時間／10：00～16：00

場所／農学部 A 棟 611 室



静岡市における木質パネルの耐久性評価

ネットで配信！ネットで受信！ みんなでつくる静岡大学コミュニティーサイト！ （静岡大学サポーターズクラブ）（総務部総務課）

昨年10月から運営を開始した静岡大学サポーターズクラブ(SSC)。インターネット上で利用できる静岡大学のコミュニティーサイトです。実際に、SSC 会員サロンに記事を投稿していただくとともに、SSC の利用方法を知っていただきたいと思います。記事の投稿及び閲覧には iPad を利用する予定です。SSC の利用方法だけでなく、iPad の基本的な使用方法も学んでいただければと思います。

注・SSC 会員登録にはメールアドレスが必要となりますので、可能であれば個人メールを受信できる携帯電話・スマートフォン等をお持ちください。なお、メールアドレス・モバイル機器をお持ちでなくても、体験は可能です。

【関連HP】 <https://ssc.adb.shizuoka.ac.jp/>



時間／10：00～15：00

場所／共通教育 A 棟 2 階 エントランス付近



この「のぼり」を目印に！

古文書展（人文社会科学部） （駿河国安倍郡中平村（現静岡市葵区中平）の古文書を中心に）

人文社会科学部日本史学研究室では、1972 年から静岡県内での古文書調査の成果として、毎年「古文書展」を開催しており、本年度で第 42 回目を迎える。本年度は、江戸時代における駿河国安倍郡中平村（現静岡市葵区中平）の概要と農民の暮らしの実態を、現存する古文書群を読み解くことで明らかにする。



時間／10：00～16：00

場所／人文社会科学部 C 棟 204 教室

附属図書館学生モニターによる ワークショップ（図書館情報課）

附属図書館学生モニターによるワークショップを開きます。



時間／10：00～16：00

場所／附属図書館ギャラリー

第 41 回考古展（人文社会科学部） 「東伊豆地域の江戸城石丁場遺跡を巡る」

東伊豆地域には、17 世紀初頭に徳川家康がおこなった江戸城修築に際して、普請を命じられた大名が石材を切り出した石丁場遺跡が多く存在します。これらは、地域の歴史文化遺産としても非常に高い価値を有しています。静岡県は、こうした「伊豆石丁場遺跡」の国史跡指定を目指した調査を進めていますが、静岡大学考古学研究室では、平成 24・25 年度に静岡県との受託研究により「東伊豆町大川石丁場遺跡」を中心とする調査を実施しました。今回の考古展ではその内容を紹介するとともに、成果について分析・検討し、近世初期の石材生産・流通や土木技術の実態に迫ることにします。

【関連HP】 <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~jksksino/>



時間／10：00～16：00

場所／人文社会科学部 C 棟 203 教室

世界文化遺産としての富士山（理学研究科）

今年、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の世界文化遺産として認定された富士山の正式登録名称は「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」です。なぜ、文化遺産としての価値が世界に認められたのか。本展示では富士山が信仰の対象となった歴史的背景、芸術の源泉として日本の文化だけではなく、広く世界に与えた影響と共に、それらを育んだ植物、水、気候を含めた自然の成り立ちを交えて解説します。また、最後まで登録の是非が問われた、静岡市初の世界遺産である三保の松原について、どのようにしてあの景観が出来上がったのか、砂洲、松原の成り立ちを科学的に説明します。

【関連HP】 <http://plaza.umin.ac.jp/~life-sci/fujisan/fuji/main.htm>



時間／10：00～16：00

場所／理学部 B 棟 303 室

防災展示（防災総合センター）

地震を記録する堆積物：防災研究の一つとして、過去に起こった地震・津波の痕跡を地下の堆積物から探る調査を静岡県内各地で行っています。その成果の一部として、津波堆積物の写真や、地震による隆起を記録した堆積物（実物）を紹介しています。

地震イラスト：地震の際どんなことが起きるのか？震度ごとに分かりやすくイラスト化しました。これを見ながら、いざという時の備えについて家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

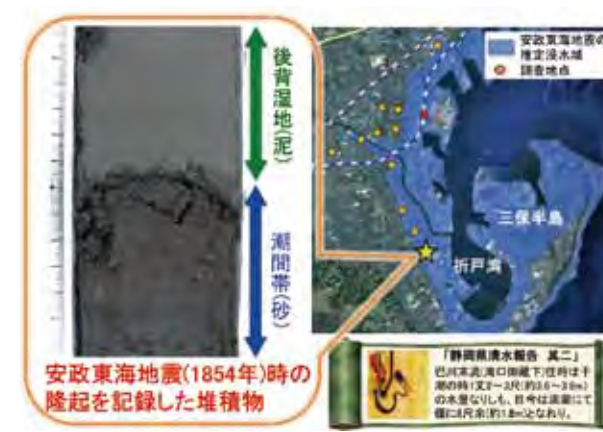
上記展示に加えて、所属教員の研究が紹介された新聞記事も展示していますので、ぜひ併せてご覧ください。

【関連HP】 <http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/>



時間／10：00～16：00

場所／大学会館 1 階ピロティ



地震を記録する堆積物を展示

伊豆半島 ジオパーク ～その自然と魅力～（キャンパスミュージアム）

本州で唯一、フィリピン海プレート上に位置する伊豆半島は、かつては南洋にあった火山島や海底火山のあつまりでした。この海底火山群は、プレートとともに北上し、約 100 万年前に本州に衝突して半島になりました。伊豆半島では、現在も火山活動や地殻変動が続いており、これによって豊かな温泉や湧水などの恵み、変化に富んだ地形をもつ魅力的な半島が形作られています。

本企画展では、火山噴出物や活断層の地層はぎ取り標本などの地質標本をはじめとし、パネル展示や各種標本を通じ、南からやって来た火山島の歴史と魅力を紹介します。

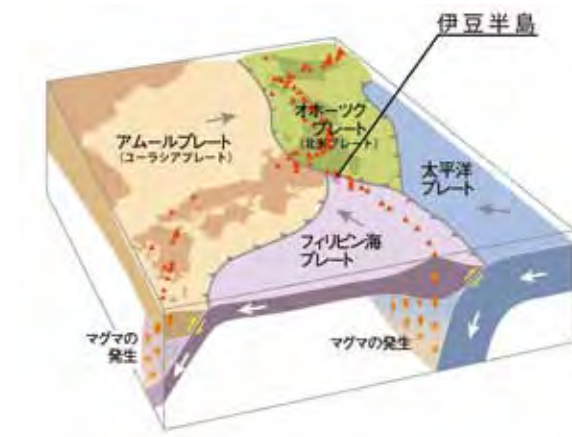
【関連HP】 <http://izugeopark.org/>
http://www.shizuoka.ac.jp/c_museum/index.html



時間／10：00～16：00

※開催期間 11月11日(月)～11月22日(金)

場所／キャンパスミュージアム実習室(理学部 B 棟 1 階)



あなたの自立体力をたしかめてみよう！ （男女共同参画推進室）

健康寿命を1日でも長く保つには、1 日でも長く「自分自身の面倒を自分がみる」ということが重要です。そのためには、余裕をもって日常の身体活動全般を行うことができる「自立体力」の向上が必要となります。また、「自立すること」は、周りの人達も含め、私たちのワークライフバランスと生活の質を豊かにします。

この企画では、「自分の体力を知ることが健康維持への第一歩」との視点から、「あなたの自立体力をたしかめてみよう」と題して、「歩行」「身体調整」「手作業」「姿勢変換」の4つの項目で来場者の自立体力を測定します。測定後、測定員が結果と注意事項について説明を行い、これからの健康維持に役立てていただきます。

【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/>



時間／10：00～16：00

場所／多目的保育施設「たけのこ」

静岡大学における環境への 取り組みについて（財務施設部）

静岡大学では環境への配慮、環境負荷低減に対するさまざまな取り組みを行っています。その取り組みについて、ご紹介したいと思います。平成 24 年度の環境に対する実績をまとめた「環境報告書 2013」を配布しておりますので、ご興味がある方は是非ご覧ください。（同時に「環境報告書 2013」の内容に関するアンケートを行っておりますのでご協力ください。）

【関連HP】 <http://www.shizuoka.ac.jp/outline/magazine/magazine/kankyo.html>



時間／10：00～16：00

場所／総合案内所